

大妻

2024年3月1日発行号

No. 98

おおつま
緑園ニュース

発行：函館大妻高等学校 編集：教務部
〒040-0002 北海道函館市柳町14番23号
TEL：0138-52-1890 FAX：0138-52-1892
HP：http://www.hakodate-otsuma.ed.jp/
E-mail：otsumajh@msl.ncv.ne.jp



10月4日・5日

創立100周年記念式典・祝賀会を挙行



祝賀会の会場、函館国際ホテル 天平



改めて心より感謝を申し上げます 校長 池田延己

大正13年、大妻技藝学校の大妻コタカ先生から「大妻」の二文字を冠することを全国で唯一許され、小さな裁縫学校「函館大妻技藝学校」が外山ハツ校長先生の手により市内宝来町の片隅に誕生してから、100年。本当に多くの方々を支えをいただいてやってまいりました。今号は10月に実施した記念式典・祝賀会への出席が叶わなかった方々のために、この場を借りて当日を振り返らせていただきます。

最も苦心したのは、ただ単に式辞や祝辞で終わるのではなく、「大妻らしい、大妻だからできる記念式典」の企画・演出という点でした。結果、教職員や在校生を含め550名を超える参加者を迎えるために、記念式典を10月4日と5日の2日に分けて実施することと、2日目の式典を第1部と第2部に分けて運営することを決定しました。設営は10月1日の業者による体育館と廊下のシート敷きに始まり、2日午後からは生徒がいす並べや式幕張り、ステージ上の式典準備、第1部(アトラクション)のリハーサルと続きました。

式典1日目「在校生式典」(10/4)は、学校長式辞と生徒会長・小林千祥さんの「喜びのことば」、およびこの日のために準備したスライドショーをコンテンツとし、教職員と在校生のみで催行しました。

翌5日、「記念式典」「祝賀会」の日はいくの雨でしたが、アトラクションでわが学園所蔵の日本最古

の西川ピアノが、当時の音色を響かせました。今も学園に残る1枚の写真には大正14年のメモ書きがあり、創立者・外山ハツ校長先生と相棒の神田マスコ先生がこのピアノを前にして写っていますから、このピアノはまさに歴史の証人と言えます。演奏は国内外で活躍中のピアニスト・高実希子さん。「大妻100年の軌跡を辿る」と題したスライドを同時に上映し、会場を感動の渦に巻き込みました。最後に「ラ・カンパネラ」を弾いていただきました。

続いては、今年度の大妻祭ファッションショー上位6名の演技。家政科でも普通科でも縫い物が当たり前だった当時とは違い、今は家政科以外針を持つことはありません。しかし、昔の着物ショーに起源を持つ伝統のファッションショー。先生方の手を借りず、遅くまで残って縫い上げた衣装による競合を勝ち抜いた6名の演技は、観る人の心を引き付けていました。ステージ下では、地区大会C編成で金賞を獲得し全道大会出場の常連校となった吹奏楽部が「さくら」のうた」を演奏しました。

第2部の学校長式辞の途中、雷が2度、どこかへ落ちたような音が響きました。これはハツ校長先生が「頑張れ!!」「しっかりやれ!!」と、天から叱咤激励していると解釈し、そのまま続けさせていただきました。数日後の校長会で、式典に出席して演奏を聴いてくださったある校長と、西川ピアノが話題になりました。

私が「発見した時には弦も腐って錆が浮かび、ハンマーも二つ三つ残っているだけであとはすべて落ちていて、木製のピン板は弦に引つ張られて膨らみ、外観は傷だらけだった。だからその時『使い物にならないから捨てましょう』と進言した」と説明すると、「そうか、あの雷は西川ピアノの怒りだったのか」と言ったので、周囲は笑いに包まれました。

祝辞は、大妻女子大学理事長・学長の伊藤正直先生、鈴木直道北海道知事、大泉潤函館市長、佐々木香PTA会長の4名の方にお願ひしました。伊藤先生は、大妻学院の校訓「恥を知れ」を取り上げ、「函館大妻が大妻コタカの精神をもつとも正統に継承した」こと、若くして先生になつた外山ハツが、学生から「お姉さま先生」と呼ばれ親しまれていたエピソードをお話しになりました。生徒会長の小林千祥さんは、「伝統を受け継ぎつつ、温かみのある学校の雰囲気づくりを大切にしていきたい」と、よく通る澄んだ声で「創立100周年、感謝と重み」と題し喜びのことばを述べました。

式典最中は雷を伴うほどの本降りだった雨も、式典前後の移動時にはあがって、参加者が雨に打たれることはありませんでした。これも創立者・ハツ校長先生のご威光かと、空を見上げました。

上小百合会長、本校同窓会の平田優子会長よりいただきました。井上会長は、ハツ校長先生が「娘さんたちが職業的に独立して社会と家庭に奉仕できるように指導したい」という強い意志を持って大妻に入学したところと、大妻コタカ先生ご逝去(昭和45年)の際のハツ校長先生による追悼文を紹介し、二人が強いきずなで結ばれた師弟関係だったことを話されました。平田会長からの「母校を訪れるたびに知・技・徳の建学の精神『良妻賢母』校訓『恥を知れ』不撓不屈の『大妻魂』が、現在も生き活きと根付いていることを実感し、心強く思っています」との言葉には勇気をいただきました。

祝宴は、西野鷹志前理事長の乾杯発声後、久しぶりに会った同窓生同士が18歳に立ち返って会話も弾み、テーブルスピーチには、あちらこちらでうなずく姿も見られました。同窓生は東京都、愛知県、埼玉県、千葉県など道外からも多く駆け付けてくれました。最年長は95歳、最年少は43歳でした。祝賀会は、函館市の前教育長で法人理事をお願いいたします橋田恭一様の納杯のご発声で終了となりました。

この度はコタカ先生、ハツ先生の教えの糸で結ばれた同窓生やPTA、学園ゆかりの方々のご臨席をたまり、盛大に記念式典と祝賀会を挙行することができましたことに、改めて衷心より感謝を申し上げます。



教 え の 針 は 脈 々 と



人生の半分以上を学園とともに過ごされた池田延己校長先生。
女性の教育にその生を捧げた創立者・外山ハツ先生へのひとしおの思いも語られました

10月4日(水) 在校生記念式典 於学園体育館 9時

学校関係物故者追悼・黙祷
開式の辞／学校長式辞／喜びのことば／スライドショー／校歌斉唱／閉式の辞

2023年10月、函館大妻学園は創立100周年の喜びに沸きました。

式典1日目は4日(水)、来賓をお迎えせず全在校生と教職員だけの記念式典としました。

荘重な雰囲気の中、池田延己校長先生と小林千祥生徒会長(普通科3年)の、伝統を受け継ぎつつ新たな時代を創造してゆく決意表明のことが会場内に力強く響きました。

その後は、翌日の本式典に向けた清掃と設営を心を込めて万全に実施し、記念の紅白饅頭を各自いただいた。解散しました。



学園の長い歴史を写真や動画でつづった、このよき日のための「スライドショー」。生徒たちは食い入るように見つめていました。改めて強く感じた、「大妻プライド」

喜びのことば

さわやかな秋の風が心地よく、秋の訪れを感じるこのよき日に、函館大妻高等学校は創立100周年を迎え、このような素晴らしい式典を開催することができました。在校生一同、喜びの気持ちで胸が高鳴っています。

校長先生は創立者の外山ハツ先生が、100年前、当時の女性に教育の機会を与え、数々の困難がありながらも、学びの場を守ってこられたというお話を、全校集会でたびたび話されます。今、私たちは改めて、本校の歴史と伝統を引き継いでいく責任を感じ、身の引き締まるような緊張感でいっぱいです。

今、私たちにできることは、校訓「恥を知れ」の教えと「やればできる」の大妻精神の下、先輩方が築き上げてこられた「負けない、諦めない、挫けない」の校風を、これから100年、200年と継承していくために、「手」による真心の文化を大切に、何事にも一生懸命に努力していくことに他なりません。

私は生徒会長として、生徒自身が考え、生徒主役の行事をしつかり行っていくことを念頭に、女子高としてのきめ細い、温かみのある学校の雰囲気づくりを大切に頑張りてきました。今日の式典で改めて抱いた責任ある気持ちは、後輩へとしっかりと受け継いでいきたいと思っています。そして、私たち大妻生は先輩方のように、社会貢献できる人になれるよう、今の社会に合う形で「良妻賢母」をよりよく考え、学業や部活動に精一杯取り組み、自分の夢に向かって悔いのない高校生活を送りたいと思います。

最後に、函館大妻高校がこれからも生徒が生き生きと輝ける学校として、末永く続いていくことをお祈り申しあげ、喜びのことばといたします。

令和5年10月4日・5日

函館大妻高等学校

在校生代表

小林千祥





来賓祝辞

大妻女子大学 理事長・学長 伊藤正直 様
北海道知事 鈴木直道 様
(渡島総合振興局 副局長 西本研一様代読)
函館市長 大泉潤 様
PTA会長 佐々木香 様



国歌斉唱

華やかさを添えた
ファッションショー。
今年度の大妻祭で
上位6クラスが披露



吹奏楽部の演奏が特別な日を演出



連れだって……。かけがえのない教えを受けた懐かしき母校へ。同窓生の皆様



次の世紀へ。池田校長先生の熱いスピーチ



式典開始。司会は齊藤賢一教頭先生



100年を振り返る「スライドショー」にはスマートフォンを向ける同窓生の方も



次々に展開するスライドに合わせ、高実希子さんの奏でる日本最古のピアノの音色が美しく響きました

10月5日(木) 創立100周年記念式典

於学園体育館
10時



記念式典しおり

2日目は、来賓の方々と多くの同窓生の皆様をお迎えして記念式典を執り行いました。はじめにアトラクションで様々なショーを楽しんでいただきました。本校所蔵の現存最古の日本製ピアノ「西川ピアノ」は丁寧に調律していただき、ピアノリストの高実希子様の演奏で、かつての音色を会場に蘇らせました。式は典雅に、よどみなく進みました。

当日は低気圧の影響を受けて雷鳴轟く荒天でしたが、会場は喜びに溢れ、創立者・外山ハツ先生が遺された大妻魂を、参加者が改めて肌身で感じる特別な1日になったと確信しています。

○第一部 アトラクション

現存する日本最古の西川ピアノによる演奏

「校歌」「カノン」「ラ・カンパネラ」

スライドショー、大妻100年の軌跡を辿る、

制作 (有)ビデオ・ザ・キッド

写真提供 高山潤 (ものかき工房)

生徒製作衣装によるファッションショー

大妻祭上位6クラス

吹奏楽部による演奏 「さくらうた」

吹奏楽部・北海道吹奏楽コンクール

函館地区大会金賞/全道大会銀賞

○第二部 次第

学校関係物故者追悼・黙祷

開式の辞/国歌斉唱/学校長式辞/

来賓祝辞/喜びのこぼれ(生徒会長)/

祝電・祝文披露/校歌斉唱/閉式の辞



いよいよ栄えん創立のころ



“創立のころ”の糸で結ばれた、あたたかな会となりました



テーブルスピーチされた皆さん



同窓会役員の方々と池田校長先生



○次第
学校関係物故者追悼・黙禱
開会のことば／祝辞／記念品
贈呈／祝杯／祝宴・テーブル
スピーチ／納杯／閉会のことば

の経つのも
忘れるほど
楽しく名残
り惜しく、
再会を誓い
合つての散
会となりました。

正味2時間の祝宴でしたが、時間
の経つのも
忘れるほど
楽しく名残
り惜しく、
再会を誓い
合つての散
会となりました。

2日目の午後は、函館国際ホテル
のバンケット「天平」へ会場を移し
て祝賀会を催しました。約200名
のご出席を得て、コース料理をいた
だきながら、歓談の時間を過ごしまし
た。記念品贈呈では同窓会、PTA
から併せて1800万円ものご寄付
をいただき、次代へ向けた学園のソ
フト面・ハード面のますますの発展
に期待が寄せられました。

テーブルスピーチは司会担当の齊藤賢一教頭先生の指名で、8名の同窓生の方々から浚刺としたメッセージをいただきました。



お見送り

祝辞



一般財団法人
大妻コタカ記念会会長
井上小百合様



函館大妻高等学校
同窓会会長 平田優子様

記念品贈呈



函館大妻高等学校
同窓会会長 平田優子様
函館大妻高等学校
PTA会長 佐々木 香様

祝杯



学校法人函館大妻学園
前理事長 西野鷹志様

納杯



学校法人函館大妻学園理
事・前函館市教育委員会
委員長 橋田恭一様

10月5日(木) 祝賀会

於 函館国際ホテル 天平 13時30分



祝賀会しおり

くほほコロナ禍前の形でにぎわうく (7/8・9)

大人可愛いデザインも目立ったファッションショー



華やかな舞台は、仲間たちの協力があってこそ。
互いに励まし合い、感謝し合って！

テーマは「瞬間（とき）」―青春の1ページ―。3度のリハーサルを終えて一般公開の8日、各生徒のご家族とご親戚を合わせ3名様までをお迎えしました。ステージ発表は8組が登場してパワフルな歌や演技を披露。続く吹奏楽部の洗練された演奏に、会場じゅうが酔いました。

る「ファッションショー」は、裁縫技術等を競う「祭りの華」。今年はテーマ「Colorful〜魅せる色〜」に沿った華やぎ感の高い衣装が揃い、前衛的なパンツドレスで挑んだ家政科3年1組が見事に優勝。翌9日の校内祭は前日の内容にうちわ抽選会と3年団の先生方のパフォーマンスが加わり、盛り上がりました。

各クラスと部活動は、教室や屋外テントで開店。今年復活したPTAの皆さんによる新鮮野菜販売はつかみ取りもあり、大盛況でした。

例年になく暑さでしたが、生徒たちの心に、辛抱の多かった3年間の憂さを一掃する爽やかな風が吹いたような2日間でした。



クラス&部活動参加

家1・1	神社・運氣が上がるフォトスボット
家1・2	ひもくじ・わなげ・ボール投げ・写真スボット
福1	ボイすくい・テールクロス引き
食1	先生グッツつかみどり
普1	ミニボウリング・ひもくじ
家2・1	チヨコバナナ
家2・2	パンケーキ
福2	精肉串焼
食2	フルーツ串
普2	クリームソーダ・焼き鳥
家3・1	チキンナゲット
家3・2	あげだこ・フライドポテト
福3	揚げ餃子
食3	豚汁
普3	フランクフルト
被服手芸部	手作りのかわいい小物
茶道部	お点前を見ながらお抹茶を一服
部・書道部	アートのセッション
P T A	新鮮な野菜を安価に販売

[illegible]

令和5年度大妻
祭のポスター。
佐藤 心さん(食
物健康科2年)
の作画



学園のホットニュース

新型コロナウイルス感染症の規制 解除で遠足が従来どおりに (5/31)

夏へ向かう心地よい風を感じる5月末、従来の形での遠足を再開することができました。

豊かな自然に囲まれて炊事と食事を楽しむ「炊事遠足」は、北海道が誇る遠足の楽しみ方。しかし昨年度までの3年間は感染症対策のために中止、または1・2年生は函館山登山や市内西部地区観光など近場にとどまって、開放感もいま一つのものとなっていました。

今回、1年生は市街から東へ、戸井町の原木川をさかのぼったところにある「函館市戸井ウオー



1年生
戸井ウオーターパーク
(函館市戸井町)



2年生
ハチャムの森
(厚沢部町)



3年生
大沼国定公園
(七飯町)

ターパーク」で、2年生は国道227号線を西へ向かった厚沢部町の「鶉ダムオートキャンプ場ハチャムの森」でそれぞれバーベキューを楽しんできました。3年生は七飯町の「大沼国定公園」で釣りや足漕ぎボート、毛皮キーホルダー製作、生キヤラメル作りなど、多くの体験メニューを堪能しました。

最高気温が20℃に届くかどうかのアウトドア日和。いつもと違う環境で、仲間とはしゃぎ合って過ごした時間は、長く思い出に残ることでしょう。

道理美容容学生技術 大会「ヘアデザイン画」 で10名入賞 (9/26)

公益社団法人 日本理容美容教育センターが毎年開催する全国理容美容学生技術大会の北海道地区大会「ヘアデザイン画部門」において、今年度は家政科ファッション造形コースから優秀賞7名(3年生4名・2年生3名)、敢闘賞3名(3年生1名・2年生2名)の計10名が入賞を果たしました。テーマは「煌めき」。優秀賞の7作品は10月の全国大会(大阪市)へ出品され、健闘しました。

全国の理容・美容学生の技術向上等を目的とするこの大会は、ファッションを学ぶ本学園生徒たちが日頃磨いた腕を試す良い機会となっています。



優秀賞：前列左から：小見千夏さん(家政科3-1)、岩本真奈さん(家政科3-1)、小橋涼花さん(家政科3-2)、石川沙耶伽さん(家政科3-1)、吉田 結さん(家政科2-1)、高橋はるなさん(家政科2-1) * 藤井花蓮さん(家政科2-1) 欠席
敢闘賞：後列左から：千田美華さん(家政科2-1)、松本美羽さん(家政科2-2)、五十嵐羽南さん(家政科3-2)



新任の先生を 紹介します

ほん ま あつひこ
本間敦彦先生



- ①札幌市(出身) ↓遠軽町(小学校) ↓旭川市(小学校) ↓帯広市(中学校) ↓札幌市(高校)
- ②北海学園大学人文学部英米文化学科
- ③英語 ④バスケットボール部
- ⑤ご飯を食べること、カフェ巡り、最近筋トレを始めようと思っています!
- ⑥携帯電話(助けを呼んで1日も早く脱出したいから)
- ⑦人間(色々な人生を経験して、何でも人生を楽しみたいから)
- ⑧とても明るくて人懐っこい、素直な生徒が多いイメージです。失敗したりくじけたりすることも沢山ありますが、生徒同士や先生方、また保護者の皆様と頑張って一歩ずつ乗り越えていける印象もあり、とても素敵な生徒たちだなと思っています。
- ⑨まだまだ人間として未熟な部分が多いので、大妻高校での教員生活を通して「教える」ことはもちろんですが、「生徒から日々学ぶ」ことを大切に、一歩ずつ成長していけるよう頑張ります。

休日のスナップ写真です



中華料理店で1枚!
何でも食べます!



学園生徒が町会の

役員に就任 (4月)

町会活動への積極的参加で2021年度「函館市青少年活動表彰」の青少年ジュニア活動賞を受けた家政科3年の佐藤穂乃果さんが、2023年春、町会の役員（青少年育成副部長）に就任しました。

年々、高齢化等で消滅の危機にさらされている函館市の各町会において、高校生の役員就任は過去に例がなく、佐藤さんは町の未来を照らす光のような存在。この注目すべきニュースは、『函館新聞』でも報道されました（8月10日付）。

「今は常に何かを頼まれる立場になり、責任を感じています。様々な企画を提案し、自らも成長していきたいです。この夏は、海洋ごみが流れつく湯浜の海岸のクリーン作戦を提案し、実現させました。卒業までには町会活動をさらに次の世代へつなげるべく、尽くしたいです」

佐藤さんは、故郷・函館への思いを熱く語ってくれました。



町が抱える課題に若者目線を取り組み、地域活動の可能性を広げる佐藤さん

ボルダーで道代表

全国へ！ (6/10・11)

普通科2年・中川葉音さんが、ボルダー競技の北海道代表（強化選手）として、2023年6月のスポーツクライミング第9回ボルダーユース日本選手権倉吉大会（鳥取県）で健闘しました。

掴みづらい突起を利用して登頂を狙うスポーツクライミングには、頭と体の柔軟性と技術力で課題のクリア度を競うボルダー（今回、中川さんが挑戦）、高さを競うリード、速さを競うスピードの3種目があります。

「小学6年の時、体験会で『見つけた！』と感じたのが始めたきっかけです。一つの答えにたどり着くために何通りも解き方があるボルダーは、数学と似ています。全国大会では、道内では考えられないオブザベーション（下見し攻略方法を思案）がされ、追究の方法を学べました」と、澄んだ瞳で語る中川さん。今後も活躍が見逃せません。



「今は順位よりも、目標にしている人を超えていきたい」（中川さん）

水泳の全道大会で

入賞 (7/1・10/22)

家政科1年・房田美咲さんが7月、北海道高等学校選手権水泳競技大会兼日本高等学校選手権大会北海道予選会（江別市）で女子200m自由形の8位に入賞しました。さらに10月、同種目で出場した札幌年齢別水泳競技大会女子15歳以上の部で、見事1位に輝きました。

「小学1年の時、水遊びだと思って母についていたら本格的なプール、水泳教室でした」と笑う房田さん。現在はほぼ毎日、スポーツクラブのトレーニング指導のもと、1日あたり1時間半〜2時間半、基本5000m〜6000mの練習を重ねています。

「やめたいと思ったことはない。7月は予選で出せた記録を決勝で出せずに悔しかったですが、10月は予選1位のまま行けたので、嬉しかったです」金に輝くメダルを胸に、房田さんは力強く語ってくれました。益々の飛躍が楽しみです。



「常に決勝へ行ける選手を目標に、努力を重ねたい」（房田さん）

作文が札幌国税局

長賞を受賞 (11/15)

食物健康科2年・佐藤心さんが、国税庁主催「税に関する高校生の作文」において札幌国税局長賞を受賞しました。各都道府県1名の国税庁長官賞に次ぐ賞で、札幌国税局管内で応募のあった3543編からの選出。学園では租税教室を長年にわたって開催しており、昨年度は指導に当たる米林伸晃教諭が札幌国税局長納税表彰を受けています。

テーマは「税の意義と役割について考えたこと」。佐藤さんの作文「生活の礎」は、「保険証は出せば無料になる魔法のカード？」と感じた幼少時の不思議への答えを、税の学習で見つけたというエピソードを踏まえたもの。「今までずっと意識してこなかった所に、税金はずっと寄りそってくれていた」「生活や人生の発展は自分次第だが、その土台を支えるのは、他人でもある」と思索を深めていく内容となっています。



「私の書いた作文を通して、少しでも税に興味を持つ人が増えれば嬉しい」（佐藤さん）



学園のホットニュース

2023年度の部活動の成果から抜粋してお知らせします。

◎運動部

陸上競技部

北海道高等学校陸上競技選手権大会 ▶女子 400 m R 8位
北海道陸上競技選手権大会

▶女子 400 m 6位 ▶女子三段跳 4位

特別国民体育大会陸上競技大会北海道選手選考会

▶女子三段跳 7位 ▶女子円盤投 4位

北海道高等学校新人陸上競技大会

▶女子 100 m 8位 ▶女子 4 × 100 m R 8位

高体連函館支部予選会

▶女子 100 m 1位、6位 ▶女子 200 m 2位、6位
▶女子 400 m 3位、6位 ▶女子 1500 m 5位
▶女子 100 m H 5位 ▶女子 400 m H 4位
▶女子 4 × 100 m R 1位 ▶女子 4 × 400 m R 2位
▶女子走幅跳 3位、5位 ▶女子三段跳 5位、6位
▶女子砲丸投 4位、5位、6位 ▶女子円盤投 2位
▶女子やり投 3位、5位

バスケットボール部

函館支部高等学校バスケットボール春季大会 ▶ベスト4

全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会

函館支部予選会 ▶女子の部 3位

函館支部高等学校バスケットボール秋季大会 兼 北海道高等学校

バスケットボール選手権大会函館支部予選会 ▶3位

バレーボール部

全日本バレーボール高等学校選手権大会

北海道代表決定戦 函館支部予選会 ▶ベスト8

卓球部

北海道高等学校卓球選手権大会

▶個人戦ダブルス 3回戦進出
▶個人戦シングルス 2回戦進出

高体連函館支部卓球選手権大会

▶学校対抗戦 3位
▶個人戦ダブルス 準優勝、3位
▶個人戦シングルス ベスト8

北海道卓球選手権大会 一般・ジュニアの部

▶ジュニア女子シングルス 2回戦進出

▶女子ダブルス 1回戦敗退

▶一般女子シングルス 4回戦進出

道南卓球選手権大会 兼 全道大会地区予選会

▶ジュニア女子シングルス ベスト16 (3名)

▶女子ダブルス ベスト8

▶一般女子シングルス 3位、ベスト8 (2名)、ベスト16

高体連函館支部秋季卓球大会

▶学校対抗戦 準優勝

▶個人戦ダブルス 準優勝、3位

▶個人戦シングルス 3回戦敗退

バドミントン部

高体連函館支部春季バドミントン大会

▶団体戦 準優勝 ▶個人戦ダブルスA 6位

▶個人戦シングルスA 準優勝：全道大会出場

〃 ベスト8

高体連函館支部バドミントン大会

▶団体戦 準優勝：全道大会出場

▶個人戦ダブルス ベスト8 (2組)

▶個人戦シングルス 準優勝：全道大会出場

〃 ベスト8

北海道バドミントン選手権大会函館地区予選会

▶ダブルス 準優勝：全道大会出場

▶シングルス 準優勝：全道大会出場

函館地区バドミントン選手権大会

▶団体戦 準優勝

▶個人戦 高校1・2年ダブルスA 準優勝、ベスト8

▶個人戦 高校1・2年シングルスA 優勝、ベスト8

ソフトテニス部

高体連函館支部ソフトテニス競技春季大会

▶団体戦 準優勝

▶ダブルス 優勝、5位 ▶シングルス 優勝、準優勝、5位

高体連函館支部大会

▶団体戦 優勝 ▶ダブルス 優勝、準優勝、3位

北海道高校ソフトテニス選手権大会

▶団体戦 5位 ▶ダブルス ベスト32

国体函館支部代表選考大会 ▶ダブルス 優勝、3位

高体連函館支部ソフトテニス競技秋季大会 ▶シングルス 優勝

◎文化部

美術部

高文連道南支部美術地区大会

▶13名参加

高文連道南支部美術展

▶13作品出品

全道高等学校美術展・研究大会

▶2作品出品：上写真
▶運営補助として12名参加

高文連道南支部選抜小作品展

▶9作品出品

演劇部

高文連道南支部演劇発表大会 ▶優良賞「六等星の私たち」

高文連全道高等学校演劇発表大会

▶生徒講師委員として1名参加

函館市内高校演劇部合同ワークショップ ▶参加



◀全道高等学校美術展・研究大会出品 左) 家政科2年 吉田志保さん「華龍」
右) 食物健康科2年 中井悠里さん「My Favorite」

華道部

Ikenobo花の甲子園北海道大会 ▶敢闘賞：地区大会課題「伝統」

書道部

弘法大師奉賛高野山競書大会 ▶高野山総長賞 1名

高文連道南支部書道専門部春季研究大会 ▶3名出品

高文連道南支部書道専門部秋季研究大会 ▶2名出品

▶支部優秀賞 1名

全道高等学校書道展・研究大会 ▶1名

吹奏楽部

北海道吹奏楽コンクール 函館地区大会 高校C ▶金賞 (代表権付)

〃 全道大会 高校C ▶銀賞

：「ウインドアンサンブルのための『バーテル・ノステルII』」

北海道管楽器個人・アンサンブルコンテスト函館地区大会

▶高校の部 ソロ 金賞 (クラリネット)



令和5年度

進路決定状況

(2月5日現在)

～医療・福祉・保育系に加えアート系、工業系など幅広く～

進学決定《大学・短大・専門学校》— 59名

【大学】 8名

- 札幌保健医療大学 保健医療学部
看護学科 ①
栄養学科 ①
- 藤女子大学
文学部 文化総合学科 ①
人間生活学部 人間生活学科 ①
- 日本医療大学 保健医療学部
看護学科 ①
- 北海道医療大学 心理科学部
臨床心理学科 ①
- 星槎道都大学 社会福祉学部
社会福祉学科 ①
- 函館大学 商学部 商学科 ①

【短期大学】 12名

- 函館短期大学 保育学科 ④
- 函館大谷短期大学 こども学科 ⑤
ビジネス情報学科 ②
- 八戸学院大学短期大学部
幼児保育学科 ①

【専門学校】 39名

- 関西看護専門学校 看護専門課程 ①
- 札幌看護医療専門学校 看護学科 ①
視能訓練士学科 ②

- 函館厚生院看護専門学校 ①
- 函館看護専門学校 ②
- 吉田学園医療歯科専門学校
視能訓練学科 ①
医療事務クラーク学科
病棟クラークコース ①
- 北海道ハイテクノロジー専門学校
救急救命士学科 ②
- 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科 ①
- 札幌こども専門学校
こども総合学科 ①
- 経専北海道保育専門学校
こども未来学科
こども救急・病児保育コース ①
- 辻調理師専門学校
日本料理クリエイティブ経営学科 ①
製菓技術マネジメント学科 ②
- 大原公務員・医療事務・語学専門学校函館校
商業実務専門課程
医療事務コース ②
- 札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME
ファッション総合学科 ①
- ファッション文化専門学校 DOREME
デザイン造形学科 ①
- 織田きもの専門学校
和裁専門課程きもの科 ①

- 日本航空大学校 北海道 新千歳空港キャンパス
国際航空ビジネス科 ①
- 専門学校 青山ファッションカレッジ
ファッションクリエイター科 ①
- 東京ベルエポック美容専門学校
トータルビューティ科 ①
- 札幌ブライダル&ホテル観光専門学校
ブライダルヘアメイク&ドレス科 ①
- 函館理容美容専門学校 美容科 ③
- 日本工学院専門学校
ミュージックアーティスト科
ヴォーカリストコース ①
- 日本工学院北海道専門学校
文化・教養専門課程
CGデザイナー科 ④
- 札幌マンガ・アニメ&声優専門学校
声優学科 ①
- 代々木アニメーション学院札幌校
声優・エンターテイナー学部
声優タレント科 ①
- 修成建設専門学校 工業専門課程
第1本科(昼) 空間デザイン学科 ①
- 函館高等技術専門学院
自動車整備科 ①
- 京都芸術大学 通信教育部 デザイン科
イラストレーションコース ①

就職内定《主な企業・施設》— 23名

【事務】 1名

- 落部漁業協同組合 ①

【介護】 6名

- 介護老人保健施設
グランドサン亀田 ②
- 社会福祉法人 函館共愛会 ①
- 有限会社ウィズ ①
- 社会福祉法人 函館厚生院 ②

【サービス】 9名

- 日本貨物鉄道株式会社(JR貨物)
北海道支社 ①
- 株式会社センチュリーマリーナ函館 ②
- トーホウリゾート株式会社 ①
- 株式会社トヨタレンタリース函館 ①
- 株式会社日産カーレンタルソリューション ①
- 株式会社東日本宇佐美 北海道支店 ②
- 株式会社モードエポータ ①

【製造・衛生管理】 6名

- 石田水産株式会社 ①
- 株式会社布目 ②
- 三洋食品株式会社 ②
- 函館どつく株式会社 函館造船所 ①

【公務員】 1名

- 航空自衛隊 ①

※○の中の数字は人数